
さがみりハビリテーション病院



作業療法士
【職場紹介】

00 目次

1. 紹介（病院・リハビリ科）



愛し愛される病院

設 立	33周年
-----	------

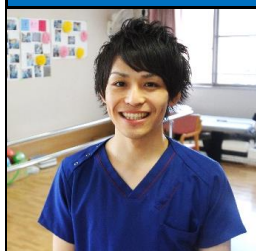
2. 入職（2年目）



その方らしい生活を
支援できる作業療法士

入 職	2年目
-----	-----

3. 入職（4年目）



生活の”創造”を手助け
できる作業療法士！

入 職	4年目
-----	-----

4. 教育（院内外）紹介



着実なスキルアップ！

入 職	7年目
-----	-----

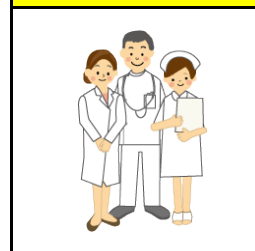
5. 部署紹介



100人以上の
リハビリ職員 活躍中！

部 署	病院・通所リ・訪問リ
-----	------------

6. 施設見学・選考試験



就活生のオンリーワン
になるために！

採用担当	総務課
------	-----

グループ紹介

【上尾中央医科グループ】

上尾中央医科グループは、関東圏を中心とする病院・老健・学校・研究所 などからなる関東有数の医療機関グループです。

- * 理 念 : 「愛し愛される病院・施設」
- * 施 設 : 病院 27、老健 20、学校 3 等
- * 総病床数 : 9, 167 床
- * 総職員数 : 16, 990 人 (H28.4現在)
- ※詳しくは、ホームページをご覧ください。

【教育・研修】

(学会) AMG学会、AMGリハビリ学会
 (研修) 多職種合同研修会 (看護・リハ・栄養 等)

グループメリットを最大限に活かし、個々の病院では日々の業務に追われることで質の高い教育が出来ない場合でも、グループが教育面等もトータルサポート!



職種別	職員数	男性	女性
理学療法士	1,279 人	682 人	597 人
作業療法士	613 人	207 人	406 人
言語聴覚士	267 人	66 人	201 人
音楽療法士	6 人	0 人	6 人
事務スタッフ	144 人	34 人	110 人
合 計	2,309 人	989 人	1,320 人

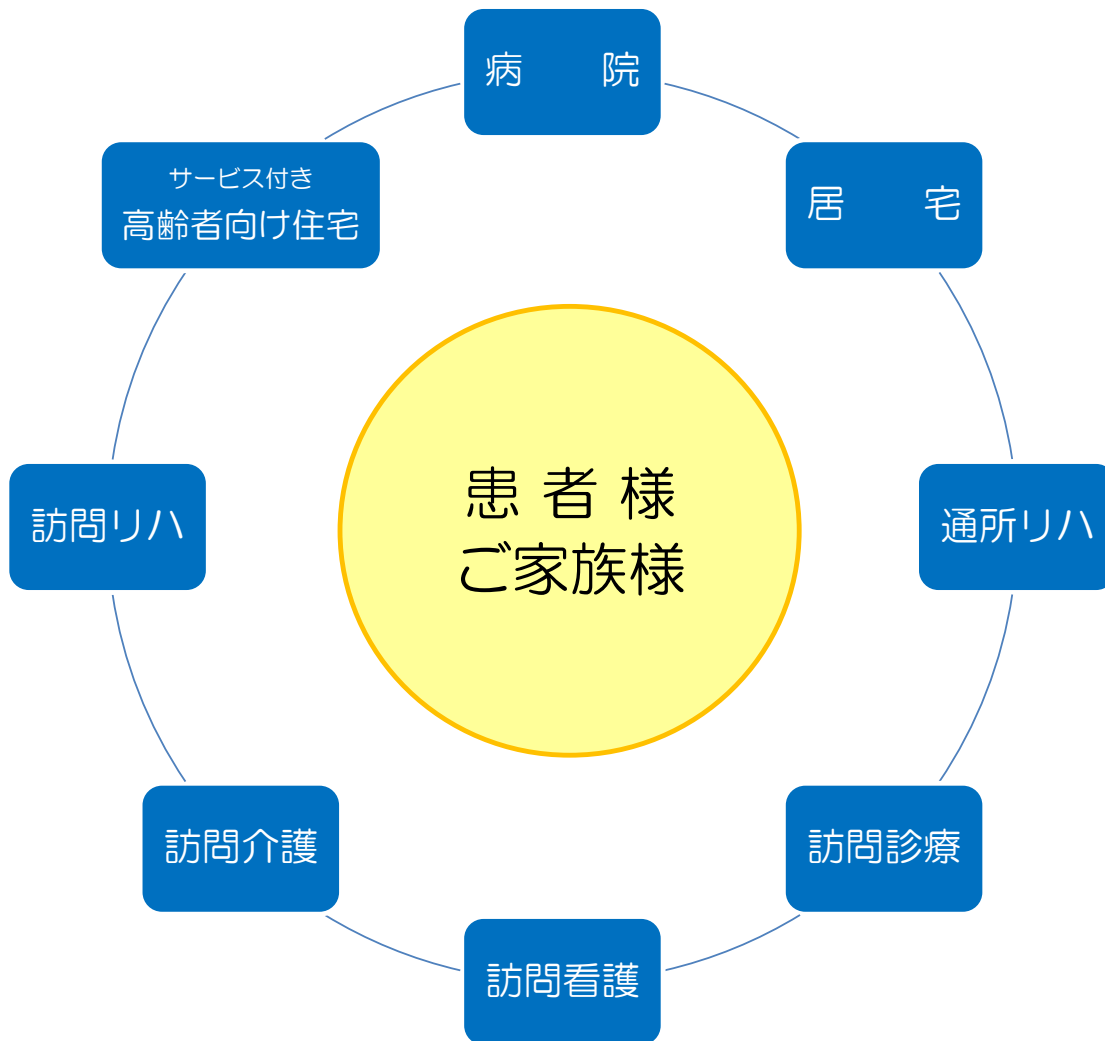
全グループ総数
 リハビリ科
 スタッフ数
 約2,000名

病院紹介



【さがみリハビリテーション病院】

当院は、神奈川県相模原市で初めて誕生したりハビリ専門病院です。急性期治療後の在宅復帰に向けて、医師・看護・リハスタッフが連携し、「チーム医療」を行っております。また、職員満足度も毎年高い病院になります。



リハビリテーション科 部署紹介

リハビリテーション科 3つの特徴とスローガン

みんなの『思い』を『形』に ～その人らしさを求めて～

1. 入院からの一貫したリハ

入院から退院、そして在宅までのとぎれの無い継続的なフォローを実現。介護保険でのリハビリ（訪問リハビリ・通所リハビリ）だけでなく、医療保険でのリハビリ（療養・外来）も充実しており患者様・ご家族様のニーズにあったリハビリを提供します。

2. 量・質ともに充実したリハの提供

回復期病棟に入院中の患者様は日曜・祝日・年末年始もリハビリを提供。1日あたり平均8単位以上（1日最大9単位）の個別リハビリを提供します。内容に関しても生活を意識し、訓練室にとらわれず病棟でのADL訓練、屋外や調理訓練などを積極的に行っています。

3. 充実した院内研修体制

卒後教育として3つの研修を用意。初期研修として1ヵ月間基礎的な知識の振り返りと、中期研修としてジョブローテーションを行い、各部署を定期で経験。後期研修として個々のキャリアに合わせた部署での専門・管理能力を開発します。またその一環として職能要件書による能力査定を行い、各個人の課題を明確化した上で能力開発を図ります。キャリアデザインでは個人の目標を明確化・共有化していくための個人面談を年3回以上行っています。



【リハビリ科 紹介】

私どもリハビリテーション科では「街づくり・病院づくり・人づくり」をミッションとして、地域住民の皆様の健康づくりのお手伝いはもちろんのこと、住み慣れた場所でその人らしく生活し続けていただくことを目的とした様々なリハビリテーション・サービスを提供しております。

科長 言語聴覚士 市川勝

職種別	職員数	男性	女性
理学療法士	58人	28人	30人
作業療法士	41人	13人	28人
言語聴覚士	19人	6人	13人
音楽療法士	1人	0人	1人
事務・他	7人	2人	5人
合計	126人	49人	77人

さがみリハHP
リハビリ科
スタッフ数
約120名

教育体制

【リハビリ科の教育体制】

1) 初期研修 (入職後 2~3週間 (新人研修))

入職直後は実務を行なう上で、最低限必要な知識を集中的に学習する。
(研修内容)

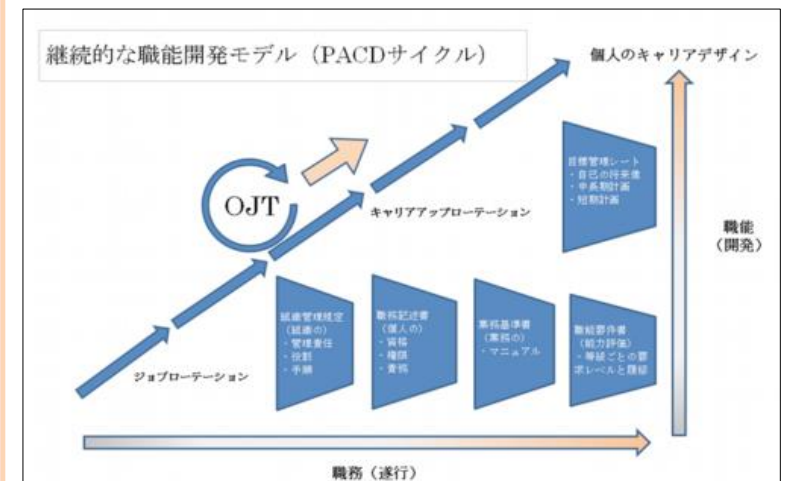
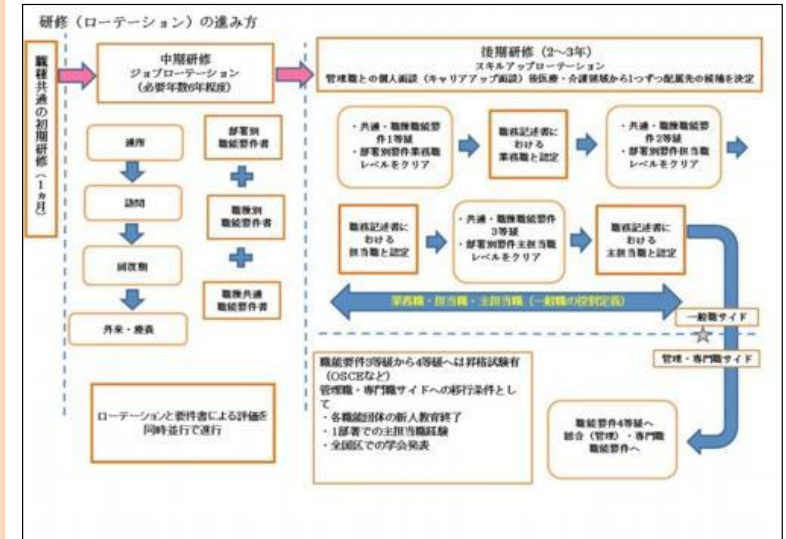
1. リハビリテーション科の理念と方針、職能要件書について
2. 組織図と役割分担、AMG関連業務、就業規則
3. 安全管理
 - (1) 安全管理の原則、インシデントレポート
 - (2) ①転倒・転落 ②誤嚥・誤飲・悪心
 - (3) 急変時の対応・リスク管理
 - (4) 感染対策
4. セラピストの心構え (接遇・身だしなみ・電話対応)
5. 関連法規
 - (1) 医療保険 (2) 介護保険
6. 科内係紹介

2) 中期研修 (4~6年)

経験年数の低いスタッフに対して generalism を知り、広い視野と多面的なものごとの解釈ができるようになることを目的に、当院で配属可能な部署を全て経験をしてもらいます。中期研修では部署毎の教育パスを使用して教育を行ない、概ね1年程度の配属期間後、他部署への部署移動を行なっています。(ジョブローテーション)

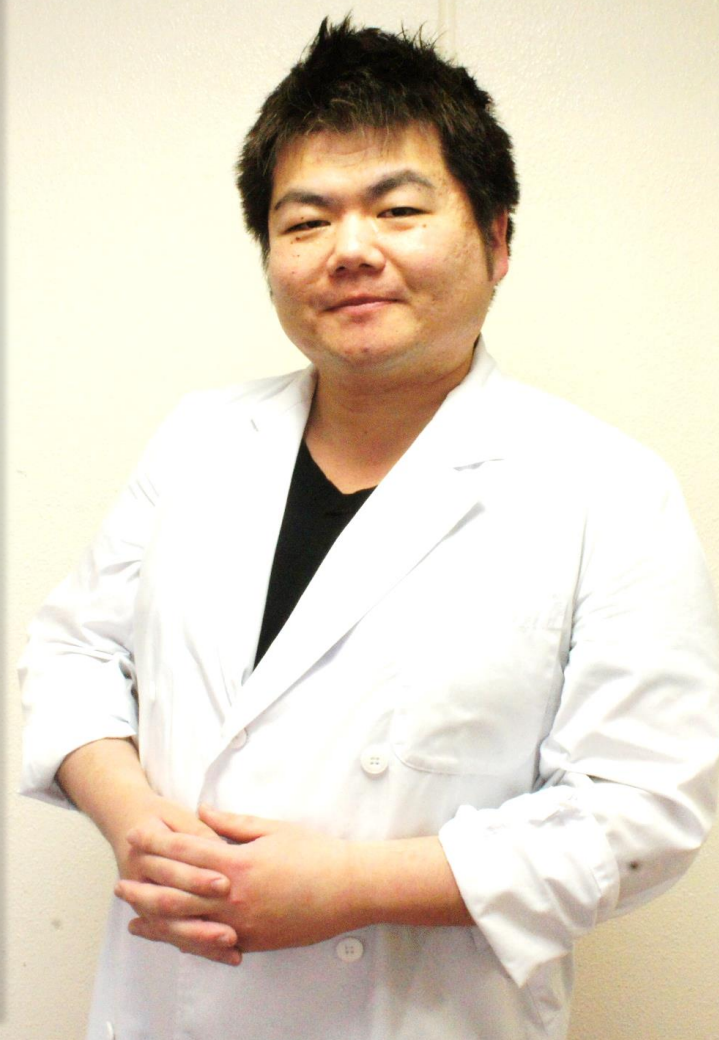
3) 後期研修

中期研修終了後は後期研修として各個人のキャリアアップと専門性とリーダーシップを高める目的のローテーションを行なっています。(キャリアアップローテーション)
このローテーションは、ジョブローテーションと目的が違うため、目標管理面談にて定めた方向性に従い、自分が専門領域と考える部署に長期的に配属され、専門知識及び技術の発揮と後進の指導も含めたリーダーシップ育成を行なっていきます。



さがみリハは！？

「リハビリテーションマインド
に基づき”障害のある方”を
”ご家族”を、”地域”を
そして、自分達の大切な
人を幸せにすることを
目指します！」



さがみりハの 作業療法士は！？

「日常生活の動作獲得」
から、「生きがい探し」
まで、生活 全ての
お手伝いをします！





地域の幸福な生活を応援すべく「自立と予防」を
二本柱に掲げて 医療・福祉の充実を目指します！



「院内勉強会」・「カンファレンス」風景



今回ご紹介する**科内勉強会**
「**促通反復療法**について」

講師：職員(PT:8年目)
参加人数：約10人(PT・OT)
勉強会時間：1時間
勉強会内容：上肢の促通
・指、上腕等

※ 外部研修に参加した職員による
院内勉強会での風景

今回ご紹介する**院内勉強会**
「**感染症対策**について」

講師：外部講師
参加人数：70人(参加希望制)
勉強会時間：1時間
勉強会内容：「ノロウイルス・インフル
エンザウイルス対策」

【外部講師の紹介】
菊名記念病院 感染制御実践看護師
森山さん

今回ご紹介する**Drカンファ**
「**患者様の退院に向けて**」

対象：多職種(医師・看護・リハ等)
人数：8人程度
時間：1時間
内容：現状・退院に向けて等

※ 多職種が現状～退院(3ヶ月)に
向けて、医師・看護師・看護補助・
リハビリ・薬剤師・管理栄養士等が
集まり、今後についての情報共有

2. 入職（2年目） ＊回復期リハビリテーション病棟



” 目指す 作業療法士！ ”

その方らしい
生活を支援できる
作業療法士！

就活生の方へ

入職を決めたポイント！

No.1

リハビリに対する考え方が自分とあっていて、職場の雰囲気や様々な分野が経験出来る環境！

就活生の方へ

就活に役立つアイテムは？

No.2

アイテムではありませんが、実際の現場を見学させて頂くのが、一番だと思います。

【 自己紹介 】

職 種 ： 作業療法士

役 職 ： 一般職

勤務年数 ： 2年目

出身校 ： 国際医療福祉大学(大田原)

【 1日 業務スケジュール 】

担当	(医療)病院(回復期リハビリテーション病棟)
8:45	ミーティング(リハビリ科 全体・チーム別)
9:00	個別リハビリ(3人程度)
13:00	ミーティングでは、患者様情報の共有を行います。その上で、リハビリ業務にあたります。
—	昼食
14:00	個別リハビリ(3人程度)
17:45	ミーティングでは、患者様情報の共有を行います。その上で、リハビリ業務にあたります。

【 週間 業務スケジュール 】

月曜	(介護)通所リハビリセンター(デイケア)
火曜	所定休(シフト制での休暇)
水曜	(介護)通所リハビリセンター(デイケア)
木曜	(医療)病院(回復期リハビリテーション病棟)
金曜	所定休(シフト制での休暇)
土曜	(医療)病院(回復期リハビリテーション病棟)
日曜	(医療)病院(病棟:集団リハビリ)





No.1 現在の仕事の内容を教えてください。



担当：（医療）回復期リハビリテーション病棟
業務：個別リハビリ



No.4 新人研修(グループ・院内)
職場内での教育(先輩指導・部署内勉強会)



プリセプターが一人ついてくださり、業務のことや患者様の悩み等、一緒に考え、解決に導いてくれます。他のスタッフの方も気にかけてくださり、とても相談しやすいです。また、勉強もあり、スキルアップできます！



No.2 仕事の”やりがい”・”魅力”を教えてください。



患者様と目標を共有（”料理をしたい！”・”何かにあずさわりたい！”等）し、それに向かってリハビリを行って達成出来たときに、やりがいを感じます！



No.5 今後の目標を教えてください。



住環境コーディネーターの資格取得や勉強会への参加をし、自分のスキルアップをしていきたいです。そのスキルを自分の目標でもある”その方らしい生活”の支援に役立てたいと思っています。



No.3 院内・職場内の同期との交流は？

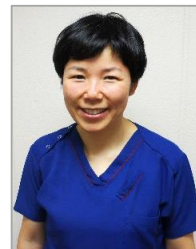


職場内だけでなく、プライベートでも先輩・同期との交流がたくさんあります。食事や飲み会、旅行（ディズニーリゾートや温泉など）等に行っています。素敵な職場で自慢の先輩・同期です！



所属長
コメント！

新人の育成(教育)について！



”社会人として必要な業務”を”作業療法士として必要なスキル”を学んでいきます。机上での学習から、プリセプターによる現場での指導を通して『対象者の「思い」を聴く』第一歩を踏み出します！

【院内】新人研修



「急変時の初期対応」

看護師（教育担当）の指導に基づき、急変時の初期対応を全員で経験します。

- ① 職員スタッフの応援と指示出し
*スタッフ応援（院内コール）・救急カート・ストレッチャー等
- ② 脈拍の確認・呼吸の確認
- ③ 心肺蘇生・AED
- ④ （応援スタッフ）医師・看護師と交代

【院内】新人研修



「食形態（病院食の体験）」

言語聴覚士（ST）による食形態を体験。患者様がどのような物を食べられ、触感、味、食べる時の態勢、食べさせ方、誤嚥の仕組み等を指導のもと体験します。

- ・食事：一口大、みじん、ペースト、ゼリー
- ・飲物：水・お茶 *とろみ（1、1/2、1/4、0）

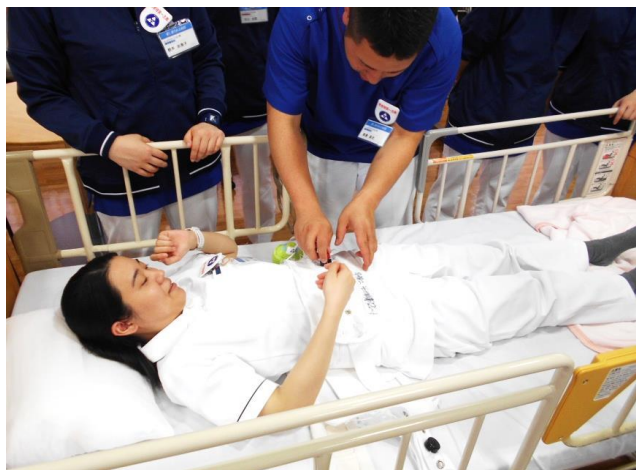
【院内】新人研修



「酸素ポンベの対応」

看護師（教育担当）の指導に基づき、酸素ポンベの酸素の取扱いを体験します。リハビリ中に、酸素量が変わってしまい、正しい酸素量に戻すための、練習。また、酸素マスクをつけて、酸素をがどのように感じるのかを実際に体験。

【院内】新人研修



【院内】新人研修



【院内】新人研修



「接遇マナー研修」



「拘束器具体験」

看護師・リハビリ（教育担当）の指導に基づき、拘束器具を全員で経験します。

- ベットの拘束器具の体験
- 車椅子の拘束器具の体験



「オムツ体験」

外部の方によるオムツの機能・給水説明。オムツを利用される患者様がどのような状態で生活をされるのかを体験します。

- ベット上でのオムツ体験

【院内】部署別研修



「多職種との連携と理解」

3. 入職（4年目） ＊回復期リハビリテーション病棟



” 目指す 作業療法士！ ”

**生活の”創造”を
手助けしていきたい！**

**セルフケアの獲得にとどまらず、
余暇の活用、役割の再獲得と
いった、生活の”創造”の手助け！**

就活生の方へ

No.1

入職を決めたポイント！

通所・訪問リハビリも併設されている為、入院から退院後の在宅まで、一貫したリハビリが行え、相談もしやすい環境であった点

学生時代の経験

No.2

学生の頃と今の仕事のイメージの違いは？

実習も行っていた為、仕事に対するギャップは少なかったです。しかし、ON・OFFがしっかりしていて、年次関係なく交流を持ってくださる所が、イメージは異なっていました。

【 自己紹介 】

職 種	： 作業療法士
役 職	： 業務職(担当職、2Fチームリーダー)
勤務年数	： 4年目
出身校	： 東北文化学園大学

【 1日 業務スケジュール 】

担当	回復期リハビリテーション病棟
8:45	ミーティング(リハビリ科 全体朝礼)
9:00	個別リハビリ(病棟:回復リハ)
13:00	担当患者様の情報共有 (PT・OT・ST)
—	昼食(1時間)
14:00	個別リハビリ(病棟:回復リハ)
17:45	職種別ミーティング、担当職ミーティング

【 週間 業務スケジュール 】

月曜	公休
火曜	個別リハビリ、回復期OTミーティング
水曜	入浴評価
木曜	調理動作評価
金曜	公休
土曜	個別リハビリ
日曜	日曜リハビリ、個人予定表作成





No.1 現在の仕事の内容を教えてください。



担当：（医療）回復期リハビリテーション病棟
 業務：個別リハビリ（脳血管・運動器疾患）
 ミーティング：職種別、病棟別、担当職
 業務担当：職種係業務、在宅退院支援プロジェクト



No.4 リハビリ科内での業務連携は？



上の年次の方とペアを組む機会が多いのですが、空いている時間を見つけて話かけてくださることが多いので、こちらからも話しかけやすい雰囲気です。特に、年上・年下など関係なく、患者様の話が出るので、職種間での連携は取りやすいです。



No.2 仕事の”やりがい”・”魅力”を教えてください。



良い意味で”終わりがいい”事です。患者様・ご利用者様の生活をより良くすることや、自分で変えて頂く事に限界などなく、様々な角度からアプローチできる所に魅力を感じています。その為に日々の変化に気づくよう感度を高めています。



No.5 今後の目標を教えてください！



現在は、回復期として業務をしていますが、介護部門でも業務をしていきたいです。退院後の生活を見つづ、サポートが出来るような人になればと思っています。また、地域に出る機会を増やし”OT”を地域の人に広めつつ、病気になる予防から関わろうと思っています。



No.3 回復期リハ病棟での患者様への取組みは？



回復期のOTでは、個別リハビリだけではなく、余暇として患者様が集まり、”歌・コミュニケーション・Activity（アクティビティ）”を行っています。1対1だけやセラピストだけでは見ることのできない「表情＋反応」が見ることが出来た際に、患者様の”人となり”が見れた気がします。



所属長
コメント！

新人の育成(教育)について！



3年目は「OTとしてやりたいこと」が明確になる時期です。個別リハビリのみならず、OTのプロジェクト（MTDLP・認知症支援）や係（グループマネジメント・ACT・自助具・物品）の運営の中心メンバーとしてキャリアアップを図っていきます。

職場紹介(業務風景)



リハビリ訓練(Activity)



ADL(更衣訓練)



自動具(ボタンエイド)



ADL(入浴動作)



同期写真

ボタンエイド

この「ボタンエイド」は、服のボタンの取付けを介助するものです。主に片麻痺で両手動作が困難な方や指先の細やかな動作が、難しい方が使用します。実は、**当院手作りのボタンエイド**となっており、患者様に合わせ使いやすいように成型して作ります。

職場紹介(教育風景)

院内勉強会(実技講習:上肢の促通)



3. 入職（5年目） ＊通所リハビリセンター



こんな職場だから楽しい！

仲が良いのが特徴！

職員同士の仲が良く、
ギスギスしていない点です！
特に、各年代で同期間の仲が
良いのは特徴だと思います！

就活生の方へ

No.1

就職を決める際に重要視したポイント！

やはり雰囲気が”あたたかい”ことだと思います。
人間関係もそうですが、失敗もお互いにフォローし
あえる雰囲気があります。

学生時代の経験

No.2

就活時に活用したツール！

就職説明会での説明（AMG）、ホームページでの
情報収集を活用しました。

【 自己紹介 】

職 種 ： 作業療法士

役 職 ： 一般職

勤務年数 ： 5年目

出身校 ： 健康科学大学

【 1日 業務スケジュール 】

担当	通所リハビリセンター
8:45	ミーティング
9:00	見学 又は リハビリ業務(送りを受けて)
13:00	(主)通所リハビリセンター リハビリ業務 (副)回復期リハビリテーション病棟 リハビリ業務
—	昼食
14:00	見学 又は リハビリ業務(送りを受けて)
17:45	(主)通所リハビリセンター リハビリ業務 (副)回復期リハビリテーション病棟 リハビリ業務

【 月間 業務スケジュール 】

第1週	1ヶ月程度で、リハビリ業務・カンファレンス自立
第2週	
第3週	
第4週	
第5週	
補足	ローテーションにて、他(回復期リハ)から 異動したい開始





No.1 現在の仕事の内容を教えてください。



当 業 務：
 担 当：（介護）通所リハビリセンター
 業務：個別リハビリ
 ミーティング：ミーティング・カンファレンス



No.4 院内での他職種との業務連携は？



リハ以外の他職種の方も、リハの視点で意見を持っているので、生活の向上のための話し合いがとても行いやすいと思います。”歩行形態”や”入浴動作”、”トイレ動作”など、ステップアップが比較的スムーズであると思います。



No.2 （介護）通所リハビリの利用者様への取組みは？



リハビリ時間だけでなく、利用時間すべてがリハのアプローチになるように、余暇の過ごし方の検討や生活上で出来る工夫の提案をしています。介護職もリハビリの視点を持って取り組んでいます。余暇時間に自主トレーニングなどに取り組まれる方も多いです。



No.5 これからやりたい仕事・勉強(資格取得)は？



もともと認知症へ興味があり、今後も理解を深めていきたいと思っています。



No.3 仕事の”やりがい”・”魅力”を教えてください。



リハビリを通して、ご利用様が「コレが出来るようになった」と喜んでくださる事です。生活が良くなっていく様子をまじかで見られることは”やりがい” だなと思います。



新人の育成(教育)について！



当院は、入院～在宅まで様々な方のリハビリを提供しています。在宅でのOTを経験することで、入院されている方へのリハビリの視点も養われます。また、それをスタッフ間で共有し、OT全体のレベルアップを目指しています。

集団リハビリ



通所リハ(集団リハビリ)

業務紹介



通所リハ(理学療法士)

業務紹介



通所リハ(言語聴覚士)

集団リハビリ



通所リハ(集団リハビリ)

業務紹介



通所リハ(作業療法士)

業務紹介



通所リハ(音楽療法士)

職場紹介(業務・教育風景)

通所リハビリセンター リハビリスタッフ・多職種 風



通所リハ(スタッフ集合写真)



通所リハ(看護・介護)



通所系サービス連絡会

地域を支えている通所系サービスが連携し、横のつながりを作ることで、利用者様の自立支援を一緒に考えていくことを目指します。

合わせて、支援者の悩みの共有ができることで、地域の課題解決の中心的役割を担います。

内容としては、事例検討会、意見交換相談会、持ちまわり勉強会等、参加型を目指します。



通所リハ(サービス担当者会)



院内勉強会(実技講習)

5. 教育（院内外）



職場が目指す（職種像）は！

**多角的な視点が持てる
スペシャリスト育成！**
多角的な視点を持てるよう
多部署を経験し、ジェネラリスト・
スペシャリストを育てる！

就活生の方へ

No.1

先輩の指導・教育環境！

プリセプター制度によるフォロー体制充実！
ラダーによる教育内容も充実！

学生時代の経験

No.2

院内での勉強会への取組み！

一般職・役職問わず、その人の強みを生かして、
積極的に行われています！

【 自己紹介 】

職 種 : 作業療法士

役 職 : 主任

勤務年数 : 8年目

出身校 : 日本リハビリテーション専門学校

【 週間 業務スケジュール 】

月曜	病院全体朝礼・リハビリ科朝礼・月曜デイ
火曜	リハビリ科朝礼
水曜	リハビリ科朝礼・水曜デイ
木曜	リハビリ科朝礼・OT全体ミーティング
金曜	リハビリ科朝礼
土曜	リハビリ科朝礼
日曜	リハビリ科朝礼・日曜リハ

【 年間 業務スケジュール 】

4・5月	勉強会、新人教育
6・7月	勉強会、新人教育
8・9月	勉強会、新人教育(8月)
10・11月	勉強会
12・1月	勉強会
2・3月	勉強会





No.1 教育担当の内容を教えてください。



①”ラダー運用”充実化のための係
②”病棟（回復リハ・療養）”OTにおける教育計画・内容検討



No.4 職場内での教育（先輩指導・部署内勉強会）



その方の元々のスキルを活かしつつ、当院でも直ぐに動けるよう、相談役を設けて短期集中で行います！



No.2 ”指導・教育のやりがい”・”魅力”を教えてください。



教育された側の成長です！
少しでも、自身で出来ることが増え 積極的に動けるようになる と嬉しいです！



No.5 今後の教育目標（人材教育・勉強会）



ラダーは、まだまだ発展途上です。
係りのメンバーだけでなく、受ける側からも意見を挙げてもらいつつ、より完成された教育システムを目指します！



No.3 職場内での教育（先輩指導・部署内勉強会）



多くの人が、今までの新人教育・自分達の業務を振り返り、皆で考えて作り上げていきます！



所属長
コメント！

新人の育成(教育)について！



さがみリハは、OTがOTとして働ける職場です。学ぶ内容は、幅広いですが、皆で学ぶ場を共有し、成長しあえるよう教育体制づくりに取り組んでいます。1年生は、日々学びの場となります。1つ1つクリアできるよう全面的にバックアップしています。

科内 勉強会



「科内勉強会」

勉強会 講師：職員(PT:8年目)
勉強会時間：1時間
勉強会内容：上肢の促通 等

多職種合同イベント



リハビリ科と栄養科と協力して
ケーキバイキング!
患者様に**“大好評”**でした!!

リハビリイベント



リハビリ科で入院患者様に
夏祭りイベントを開催!
毎年**“大好評”**イベントです!!

「院内勉強会」・「カンファレンス」風景



今回ご紹介する科内勉強会
「**促通反復療法**について」

講師：職員(PT:8年目)
参加人数：約10人(PT・OT)
勉強会時間：1時間
勉強会内容：上肢の促通
・指、上腕等

※ 外部研修に参加した職員による
院内勉強会での風景

今回ご紹介する院内勉強会
「**感染症対策**について」

講師：外部講師
参加人数：70人(参加希望制)
勉強会時間：1時間
勉強会内容：「ノロウイルス・インフル
エンザウイルス対策」

【外部講師の紹介】
菊名記念病院 感染制御実践看護師
森山さん

今回ご紹介するDrカンファ
「**患者様の退院に向けて**」

対象：多職種(医師・看護・リハ等)
人数：8人程度
時間：1時間
内容：現状・退院に向けて等

※ 多職種が現状～退院(3ヶ月)に
向けて、医師・看護師・看護補助・
リハビリ・薬剤師・管理栄養士等が
集まり、今後についての情報共有

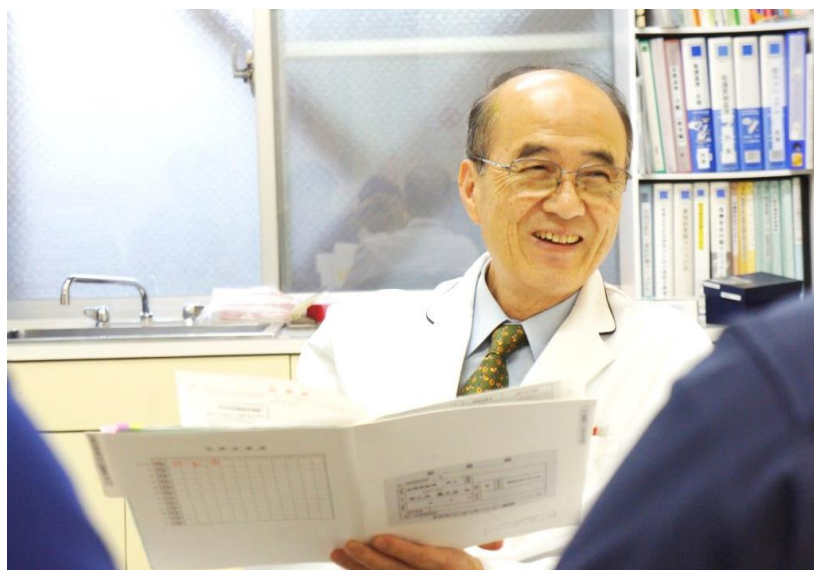
勉強会・カンファレンス風景



大学名誉教授カンファ
(脳神経外科Dr)

有名医師から、直接
患者様と疾患等の
相談出来る環境が
ここにある！

勉強会・カンファレンス風景



【Drカンファレンス】*Drコメント

患者様の問題を持ち寄り、今の状態をより”深く理解し”、”今後の方向性”を検討しあいます。

私にとっても、
「楽しく」・「学び」のある時間です！



【Drカンファレンス】*リハスタッフコメント

リハビリの事などを 直接 先生に相談ができ、情報共有も円滑に行える貴重な場になっています。

和やかな雰囲気なので、意見交換がしやすく患者様の支援を精一杯話し合える有意義な時間です。

職場紹介①（回復期リハビリテーション病棟）

【回復期リハビリテーション病棟における役割】

「笑顔と共に自立を目指す！」
回復期リハビリテーション病棟では、急性期病院で脳卒中などの治療を受け、身体機能に障害を生じている患者様をできるだけ早期に受け入れ、集中的なリハビリテーションを提供することにより”後遺症の軽減”や”寝たきりの予防”、そして一日も早い家庭復帰、社会復帰を目指す施設です。

当院 回復期リハビリテーション病棟は、102床あります。

理学療法士：病棟生活、退院後の生活に向け移動能力を中心として日常生活動作の獲得を目指します。

作業療法士：「その人らしく」退院後の生活を営めるよう、身のまわりのこと、家事・仕事・趣味など具体的な訓練を行います。

言語聴覚士：言語障害、嚥下障害のある方にコミュニケーションのとり方、安全な食事摂取の方法などを指導しています。



職場紹介②（療養病棟）

【療養病棟における役割】

「楽しい療養病棟
目的を持った療養病棟での生活」

（個別リハビリテーションの実施）

各疾患別リハビリテーションの基準に準じた、個別リハビリを提供しています。

（集団リハビリテーションの実施）

季節に合わせた行事を開催しています。（＊詳細は下記参照）

【年間行事】＊イベント一覧

1月	身体測定、歌の会	7月	七夕
2月	口腔ケア大会、歌の会	8月	夏祭り、身体測定
3月	桜の木（貼り絵）作成	9月	花火
4月	お花見	10月	運動会、ハロウィン
5月	鯉のぼり作り	11月	とんとん相撲大会
6月	あじさい鑑賞 てるてる坊主作り	12月	クリスマス会



職場紹介③（外来）

【 外来 における 役割 】

（踏み出す外来 ～一歩前へ～）

医療保険下で実施されている在宅リハビリテーションの一つとして、地域に根付いたリハビリテーションの提供を目標としています。また、日常生活において自立されている方でも仕事や趣味活動など” QOL（生活の質）” の向上を目標としてリハビリテーションの介入を行っています。

（当院外来リハビリの特徴）

身体的側面への介入だけではなく、社会参加への働きかけに力を入れています。

- 職業復帰を目指す方
- 元気になって地域のクラブ活動に参加したい方
- 家でのおんびり過ごしたいけど健康でいたい方

目標は、人それぞれです！ひとりひとりの目標に合ったリハビリを提供していきます！

- 1対1の個別リハビリ
- ご自宅でもリハビリが行えるよう、自主トレーニングの内容を提案しています。（ひとりひとりの生活に溶け込むリハビリの提案）



さがみカフェ

もの忘れ？ 認知症？
お悩み相談承ります。

さがみカフェって、どんなところ？

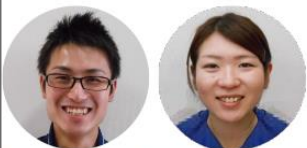
- **加齢**によるもの忘れと**認知症**によるもの忘れの違いについて、講話等で知ることができます。
- **認知症**の不安に対し**作業療法士**がご相談を承ります。
- 認知症に悩むご家族など、様々な方との**交流**が図れます。
- **参加費無料**でコーヒーやお茶、お菓子等がお楽しみ頂けます。

その他認知症に関することを中心に、当院の作業療法士がくらしの中のお悩みやご相談に応えます。

お茶でも飲みながら、のんびりとお話しませんか？



私たち**作業療法士**が
お迎えます。



場所 さがみリハビリテーション病院正面玄関を出て、道路の向かい側左手の建物「ユノトレメゾンさがみ」1階図書室



▼認知症サポーター
キャラバン公式キャラクター
ロ/隊長



ロコモ教室のご案内

体力不足が気になる方・・・膝や腰の痛みが気になる方・・・
もしかしたら **ロコモ** かも知れません！！



当院ではロコモ予防の
教室を行っています！

【運動器教室】

身体を動かす仕組み「運動器」と運動器の障害による「ロコモ」について

【栄養教室】

必要な栄養、食生活について



日時 4月22日(金) **通所1階にて**
13:15~14:15 (受付13:00)

持ち物 動きやすい服装、筆記用具、水分
参加費 無料

どなたでも参加出来ます！お気軽にお問い合わせください！
さがみリハビリテーション病院 リハビリテーション科

職場紹介④（通所リハビリセンター）

【通所リハビリにおける役割】

地域の介護を必要とされる方を対象に様々な職種がサポート

医師・看護師：健康管理（血圧測定・検温・服薬確認・記録等）

PT・OT・ST：個別又は集団リハビリテーション

介護福祉士：入浴、食事、生活リハビリ、レクリエーションの提供をいたします。

生活のあらゆる場面で、リハビリを行いながら、
”日常生活動作（ADL）”の拡大と”生活の質（QOL）”の向上
が出来るよう支援していきます。

通所リハビリに通うことで「期待される効果」

- ・心身機能の維持・向上
- ・日常生活動作能力の維持・向上
- ・活動範囲の拡大
- ・趣味作り
- ・社会活動・社会参加の促進
- ・コミュニケーション能力の維持・向上



多職種との連携

看護師
連携



「看護師」と業務連携

ご利用者様の1日の健康チェックを行い、ご利用者様に体調の変化はないか観察します。ご利用者様1人1人の状態を把握し、ご家族様分の情報共有を行い、安心して1日を過ごして頂けるように連携しています。

多職種との連携

リハビリ
連携



「リハ (PT・OT・ST)」と業務連携

健康チェックを行い、リハビリが行えるか確認します。ご利用者様を中心にし、多職種でカンファレンスを行い、ご利用者様の目標を明確にし、ご利用者様が自主的に活動に取り組める様に話し合いをおこなっています。

多職種との連携

相談員
連携



「相談員」と業務連携

ご利用者様の変化、「いつもに比べて、元気がないな」等ちょっとした変化をケアマネジャーに伝えたり、ご利用者様に関することの報告を行っています。

職場紹介⑤（訪問リハビリテーション）

【 訪問リハビリ における 役割 】

訪問リハビリテーションでは、主治医の指示のもと、専門スタッフ（理学療法士・作業療法士）が定期的に訪問し、ご自宅でいきいきとした生活をお送れるよう支援します。

”身体機能の維持”・”向上”だけではなく、「予防」の観点からのリハビリテーションにも力を入れています。必要に応じて、住宅改修や福祉用具選択のアドバイスを行っています。

- リハビリテーション内容
- 関節の変形・拘縮の改善
- 寝返りなどの体位変換
- 起き上がりや座る訓練
- 立ち上がり・歩行訓練
- 食事・排泄などの日常生活動作の訓練
- ご家族に対する介助方法の提案
- 住宅改修・福祉用具についてのアドバイス

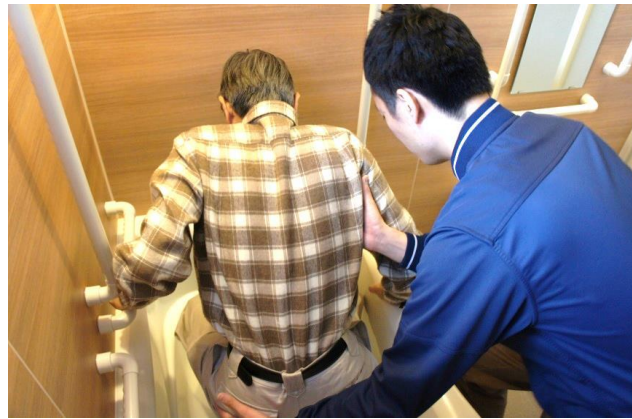
など、病状やご自宅の環境をふまえてのリハビリテーションを行います。



訪問リハビリ(理学療法士)



訪問リハビリ(作業療法士)



訪問リハビリ(言語聴覚士)



「セラピスト&業務」を Pickup!! ①

福祉用具選定と
業者との連携



【業務紹介】 ＊福祉用具選定

入院中から在宅生活を「見すえた福祉用具の選定」を業者の協力により、実施しています。

”**身体機能**”や”**生活機能**”に応じて、福祉用具の検討を行い、切れ目のない退院支援を目指しています！

音楽療法士



【業務紹介】 ＊音楽療法

患者様の病態に合わせて、**音楽活動を通して心理面へ介入**します。

入院生活の**気分転換**や**活動性の向上**を図ることが出来ます。

「セラピスト&業務」を Pickup !!

多職種
カンファレンス



退院前訪問指導



【参加職種】 *サービス担当者会議

- 訪問リハビリテーション (リハビリ)
- 訪問看護ステーション (看護師)
- 訪問介護事業所 (介護福祉士)
- 居宅介護支援事業所 (ケアマネ)
- 通所リハビリセンター (介護福祉士)
- 通所リハビリセンター (リハビリ)

※ 当院だから出来ること！複数の専門職種会議。
情報共有と、今後のサポートの検討会議。

【参加職種】

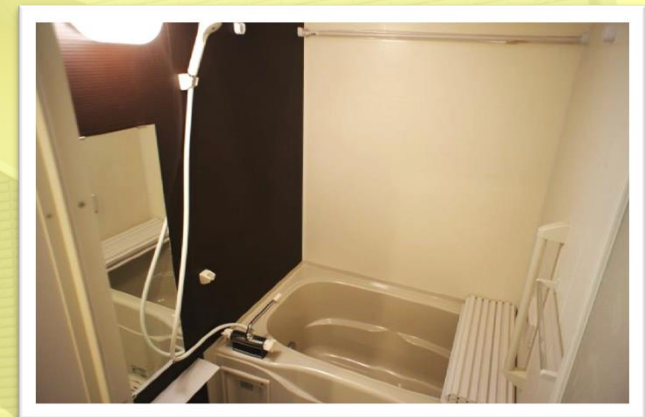
- リハビリテーション科 (リハビリ)
- 居宅介護支援事業所 (ケアマネ)
- 医療相談室 (MSW)
- 総務課 (事務職)

※ 患者様のご自宅に、実際に訪問を行うことで、
複数の職種からの専門的なサポートを行います。
退院後も ”安心と安全” な環境で、生活を
して頂くためのサポートを行っています！

職員寮(単身者用)



快適環境
から始める
新生活！





**保育室の利用が
出来ます！
(常勤・パートでも)**

今注目の「リハビリ職員」を Pickup!!

NEXT

【次世代の扉】

作業療法士（OT）佐藤係長

【学会】 第16回 世界作業療法士連盟大会 *企画委員会

【講演】 (フォーラム) 「骨を知る」 *シンポジスト (NHK主催)

【TV】 (NHKニュース) 「認知症カフェ」

*H26年度 AMGグループ ” 優良職員 ” に表彰



リハビリテーション科

さがみリハビリテーション病院

当院のリハビリ Point !!

リハビリ時間数が**充実!**
1日 3時間 リハビリ

PT・OT・ST の
業務経験が出来る!



06 施設見学・選考試験

施設見学の日程

施設見学日	時間	定員	備考
-------	----	----	----

詳細については、ホームページにてご紹介しております！

* 詳しくは、ホームページ”求人案内”・”施設見学”を御参照ください。

選考試験の日程

選考試験日	時間	定員	備考
-------	----	----	----

詳細については、ホームページにてご紹介しております！

* 詳しくは、ホームページ”求人案内”・”選考試験”を御参照ください。

就職説明会の案内

上尾中央医科グループが主催の
”リハビリ就職説明会” 参加決定！
東京会場ですがお時間のある方は、
是非、足を運んでください！！

日時 : 開催日程日が、決まり次第ご案内をいたします！

会場 :



インターンシップの案内

なんとなくは、解っていると思っている事でも、
1日体験をすることで新しい発見が出来ることや、
実習病院との比較が出来ることがあります。
ご都合が良ければ、是非、ご参加ください。
* 詳細は、ホームページをご確認ください。



00 お問い合わせ先

当院では、業務内容などを十分に理解して頂けるように、下記内容にて案内をしています。
みなさんが足を運んで頂ける際に、同じ内容にならないようにしています。
じっくり考えて頂き、選考試験に応募していただけることを願っています。

ホームページ	職員紹介（新人・中途・教育など）・求人票	まずは、どんな病院（業務・先輩・教育）を知ってください。
就職説明会	病院紹介（グループ・業務内容・選考試験など）	所属長や先輩による”生の声”を聞いてください。
施設見学	病院見学・求人説明（福利厚生の説明）	直接、病院の雰囲気や働く職員を感じてください。
選考試験	選考試験（書類選考・第一試験・第二試験）	いよいよ さがみスタッフ としての一步を踏み出しましょう！

リハビリテーション科

”業務内容での質問”・”教育・研修の詳細”
などの質問にお答えいたします。

連絡先 : リハビリ科 作業療法士 佐伯
mail : /
連絡先 : 042-718-7321

総務課

”施設見学予約”・”選考試験”・”資料請求”
などの質問・ご対応をさせていただきます。

担当者 : 総務課 橋本
mail : m-hashimoto@sagami-rh.or.jp
連絡先 : 042-773-3213

